こんなことはないですか？

○しつけのためにはたたくことも必要

○口で言っても分からないから、どつくしかない

○子どもが傷つくくらいの言葉で怒ることが大切

○長い時間、説教をしないと意味がない

⇒しかし、これらは体罰・暴言になります

何らかの苦痛や不快感を意図的にもたらす

行為は体罰です

体罰とは？

・ 言葉で３回注意したけど言うことを聞かないので、

ほほをたたいた

・ 大切なものにいたずらをしたので、 長時間正座を

させた

・ 友達を殴ってケガをさせたので、 同じように子どもを殴った

・ 他人のものをとったので、お尻をたたいた

・ 宿題をしなかったので 、夕ご飯を与えなかった

* 掃除をしないので、雑巾を顔におしつけた

**→** これらはすべて体罰です

体罰は身体的虐待にあたり

暴言は心理的虐待にあたります

体罰は法律※で禁じられています

※児童虐待の防止等に関する法律

体罰・暴言はどうして良くないのか

エスカレートする

□　最初は「口だけで注意」であっても、言うことをきかなくなると、
より怖い気持ちにさせないといけないと思い、体罰に発展し、それでも言うことをきかないと体罰がエスカレートする

□　体罰によってケガをする　　　　　　　　□　体罰はしても良いものだと思い、

□　大人に自分の気持ちを話せなくなる　　　　　園や学校で暴力をふるう

□　落ち着きがなくなる　　　　　　　　　　□　子どもが家庭で暴力をふるう

□　その場面を思い出して怖くなる　　　　　□　チャレンジしなくなる（意欲低下）

（フラッシュバック）　　　　　　　　　□　ボーッとして集中力がなくなる

□　自分なんてどうでもいいと思う　　　　　□　脳の発達に深刻な影響がある

子どもに悪影響



※体罰・暴言の内容によっては、子ども家庭センターが一時保護をしたり、警察に連絡をすることがあります

効果がない

□　体罰は恐怖しか記憶に残らない

ので、子どもは怒られた理由が

分からなくなる

□　一方的に説教をしても、子ども

は脳のスイッチをオフにする

ので伝わらない（解離）





大人ができることは…？

○ただ怒るのではなく、どう行動して

ほしいのかを具体的に伝える

○子どもから離れお互いに落ち着いてから、どうしたらよかったかを話す

○怒りすぎるとやる気をなくすので

ほめることとのバランスをとる

○どんな時にイライラのスイッチが

入りやすいかのパターンを見つける

○**イラッとしたら**

**とにかく、子どもから 離れる！**

子どもから離れて・・・

深呼吸をする・水を飲む・顔を洗う

体を動かす・外の空気をすう

好きな音楽をきく

気持ちをだれかに話す　など

○日ごろから、大人が自分自身の心の

ゆとりを大事にする

○周りの協力をえて、日ごろのストレスに対して、リラックスタイムを作る

子どもを守るために…

〇子どもの安全・安心な生活を

守ることは大人の責任です

〇子育てに困った時、悩んだ時は、いろんな人に手助けをしてもらいましょう（家族、市役所、保健

センター、学校など）

****

相談窓口

４５２－６８１４（熊取町子育て支援課）

受付：月～金曜　9:00～17:30

（土曜日、日曜日、祝日、年末年始を除く）

児童相談所虐待対応ダイヤル

１８９

（365日24時間対応）

**ストップ**

**体罰・暴言！**

　　